

プログラム名 (40字以内)	長浜曳山まつり 秋の曳山巡行体験事業		
団体名/所属	公益財団法人 長浜曳山文化協会		
活動区分	ボランティアなどの社会貢献活動、 フィールドワーク体験活動	希望する選考方法	自動抽選(事務局で公平に抽選して決定します)
募集人数	6人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	特になし		
活動期間	2026/10/9(金)～10/11(日)予定	主な活動予定場所	長浜市曳山博物館
プログラム実施の目的	曳山巡行や伝統文化体験を通して、有形・無形の文化財の保存伝承や地域づくりの実際を学ぶ		
具体的な内容(800字程度)	<p>長浜曳山祭は、400年以上の伝統を持つユネスコ無形文化遺産にも登録されている長浜の祭である。全部で12基ある高さ7.5メートル、長さ6.5メートル、巾3.3メートル、重さ約5トンの曳山は、江戸時代後期に子ども歌舞伎の舞台として築造されたもので、幕、彫刻、彫金、漆で美しく飾られ、動く美術館とも称される。曳山博物館では、このうち4基を曳山博物館で実物展示しているが、毎年秋に展示替えとして、曳山博物館から4基を曳き出し、博物館へ4基の曳き入れを行う。この催事を「秋の曳山巡行」といい、長浜曳山祭りの登り山の形式に準じた形で、曳山に幕等を飾りつけ(正装)、曳いてもらう(山曳き)体験をするもの。10月9日(金)午後に長浜に到着後、長浜曳山祭についてのレクチャーを受け、その後博物館での曳山の搬出準備を手伝う。翌10日(土)はそれぞれの山組と共に山曳きを行う。最終日は長浜の曳山文化を支える漆職人による蒔絵体験ワークショップ(又は三味線奏者や振付師による歌舞伎体験ワークショップ、シャギリ(お囃子)篠笛体験ワークショップ)に参加し、市街地を観光後帰宅する。地元の人々との交流を通じて、伝統文化の保存伝承や地域づくりの実際を肌で感じることができる。</p>		
【総額】参加するための費用	42,200円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	15,000円 例:三谷旅館(2泊3日朝食付)		
【内訳】参加するための費用(交通費)	24,200円 12,100円×2 JR線(東京～長浜)		
【内訳】参加するための費用(その他)	1,000円(交流会費)、2,000円(蒔絵ワークショップ材料費)、その他観光費用は別途(例:長浜おでかけパスポート1,700円、竹生島クルーズ3,600円等)		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	秋の巡行(交替式)の正式な日時については6月に決定される。また、当日台風などの荒天が見込まれる場合には、延期される場合がある。		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	<a href="http://nagahama-hikiyama.or.jp">nagahama-hikiyama.or.jp</a>		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	<a href="http://nagahama-hikiyama.or.jp">nagahama-hikiyama.or.jp</a>		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		